



2020年度
第24号

体育市民連帯 ニュースレター

“望ましい体育社会”

体育市民連帯と

皆さんと一緒に

作っていくことができます

私たちの連帯の活動に

積極的に参加下さる事を

希望します。

1 文体部 - 体育会

責任転嫁のなか延期
スポーツ界の構造改革



2 トゾンファン前文体部長官

現長官・次官に強力な
スポーツ人権対策注文



3 聴聞会偽証問題

来週協議で証人の
偽証罪告発するか決定



4 文化体育観光部

「2016年にも極端な選択
試みた選手がいた」追加調査



5 7月22日（水）以降

トライアスロン選手苛酷な行為と
体育分野の入権侵害関連の記事



01 KBS NEWS 2020. 7. 22

【 文体部 - 体育会の争いで延期されたスポーツ界構造改革 】

聴聞会では文化体育観光部と大韓体育会など誰も責任をとろうとする姿を見せていない。

ショートトラックのシム・ソクヒ選手を暴行した趙ジェボムコーチ事件以後、代案を出せなかった体育団体の無視と葛藤の中で残念なことが繰り返されたのです。

カン・ジェフン記者の報道です。

昨年趙ジェボム暴行事件以来、文体部はスポーツ革新委を構成して 52 の勧告を出したが、革新と構造改革は遅々として進みませんでした。政府は推進力が不足し、現場ではエリート殺しだと反発し体育改革は後ろに押されました。今回の聴聞会でも文体部と体育会長は責任回避に重点を置く姿を見せました。

【ベ・ヒョンジン/議員：「最も責任を負うべき当事者は実際、文体部長官だ、その席にいますので。認めますか？」】

【朴ヤンオ/文体部長官：「スポーツ人権について、これまで...大韓体育会で」】

【金ヤンウ/議員：「李ギフン会長、二回のチャンスは十分だと私は思います。辞退しますか？」】

【李ギフン/大韓体育会長：「その問題は別個の事案だと思います。」】

批判が殺到すると、スポーツ界はあたふたと代案用意を約束しました。文体部は合宿所全面廃止など革新委勧告の中で緊急 10 大課題を施行すると明らかにしました。こうした中、成績至上主義を誘発する今の構造を根本的に変えなければならないという主張も提起されました。

【朴ジョン/議員：「大韓体育会と大韓オリンピック委員会の分離が必要だと見ます。今は準公共機関として入って、国会、政府の監視が必要です。そうしてこそ腐敗しません。」】



文体部特別調査団は来月末に真相調査の結果を発表します。

事件の調査結果と繰り返される暴力を防ぐ代案も出すことができるか注目されます。

*出典：<http://mn.kbs.co.kr/news/view.do?ncd=4500316>

02 KBS WORLD RADIO 2020. 7. 22

【 前文体部長官、現場・次官に強力なスポーツ人権対策注文 】



ムン・ジェイン政府の初代文化体育観光部長官を務めた共に民主党ト・ゾンファン国会文化体育観光委員長が朴ヤンオ現文体部長官と崔ユンヒ文体部 2 次官に強力なスポーツ人権対策を立てるよう注文しました。

ト委員長は 22 日、故崔スクヒョン選手事件を扱った国会の「トライアスロン選手苛酷な行為と体育分野の人権侵害に関する公聴会」

を進行し、与野議員の質疑の合間ごとに文体部を相手に根本的な対策を立てるよう強く促しました。

ト委員長はスポーツ界に蔓延した暴力の構造化をどのように解決するのかと崔ユンヒ次官に尋ねました。水泳選手出身の崔次官は「体育人のレベルが落ち、どうして体育界がこのようになったのか残念だ」とし「スポーツ界に蔓延した成績至上主義と良い成績のために叩いても、殴っても良いという意識が変わらなければならない」としました。続いて「いくら良い制度があっても人の認識が重要である」とし「定期的に人権教育を進めて、より入念に見守る」と付け加えました。

ト委員長は今の次官の言葉ほどには国民が確信できないとし、「国民が納得できる根本的な対策を作ってほしい」と崔次官に詰め寄りました。

ト委員長は 6 日、国会緊急懸案質疑でも文体部の故崔スクヒョン選手事件特別調査団長として出てきた崔次官に積極的な真相究明と対策作りを要請しました。ト委員長はまた、自分の後任である朴ヤンオ長官にも 8 月に発足したスポーツ倫理センターの組織構成も執拗に問いました。

ト委員長は 8 月 5 日スポーツ倫理センター発足を控え、現在準備状況がどうなのか尋ねると、朴長官は「面接などを経て職員 25 人を今週中にも採用する予定だ」と答えました。

すると、ト委員長は「本来採用する職員は 40 人だったが、どうして半分になったのか」と尋ね、朴長官は「スポーツ倫理センターの仲裁機能が抜けて、新型コロナウイルス感染症（コロナ 19）の影響で予算も削減され、人員が減った」と説明しました。

ト委員長は元の目標通りの人員を確保するために企画財政部と議論しているのか、スポーツ倫理センターに直接捜査権を持つ特別司法警察官を導入しようと法務部と相談しているのか、スポーツ人権加害者情報共有のためのシステムは構築しているのかを朴長官に順番に聞きました。

朴長官は現在、関係省庁と議論中であり情報収集のために努力すると約束しました。

ト委員長は 2017 年 6 月、文体部長官に就任し、2019 年 3 月 8 日の内閣改造時の国会議員選挙のために党に復帰しました。

文体部次官を務めた朴長官は人事聴聞会を経て 4 月、文体部長官に任命されました。

2019 年 1 月に韓国スポーツ界に衝撃を与えたショートトラック趙ジェボム元コーチのシム・ソクヒ性的暴行・殴打暴露事件当時、長官はト委員長でした。

政府は成績に埋没した韓国スポーツのパラダイムを変えると積極的に乗り出し、その年の 2 月にスポーツ界の不正根絶を目指して文体部傘下にスポーツ革新委員会が発足しました。

朴ヤンオ長官はスポーツ革新委が提示した 52 の課題のうち、30 を現在実行中で 22 を今後推進する予定だと紹介しました。

*出典：https://world.kbs.co.kr/service/news_view.htm?lang=k&Seq_Code=360343

03 YTN 2020. 7. 24

【 [単独]“暴行見られなかった”vs “ドア前の見張り”... 聴聞会偽証議論 】 [アンカー]

故崔スクヒョン選手の死の真実を究明するための国会聴聞会では、過酷な行為の証言も多くありましたが、暴行を否定するとか目撃したことがないという証言も続いています。

崔選手と一緒に練習してチーム内の過酷な行為をすべて見た仲間の選手一人が聴聞会で偽証があったと処罰を求めています。



羅ヨンス記者の単独報道です。

[記者]

去る 22 日、国会の文化体育観光委員会の公聴会では故崔スクヒョン選手が加害者と指名した金ギュボン監督、チャン・ユンジョン選手に友好的な陳述書を書いた証人が出席しました。

慶州市役所チームでチャン選手の次に長く勤務したという金某コーチは金監督の暴行の事実を見たことがないと重ねて否定しました。

[朴ジョン/共に民主党議員 (去る 22 日の公聴会) : それでは金ギュボン監督が暴行を加えていた他の場合はありますか?]

[金〇〇/慶州市役所チームコーチ (去る 22 日の公聴会) : えー...それは私がよく目撃したことがなくて、よく分かりません。]

[朴ジョン/共に民主党議員 (去る 22 日の公聴会) : 週に一度程度、月に数回 (暴行) という証言がありました。]

[金〇〇/慶州市役所チームコーチ (去る 22 日の公聴会) : 私の場合は訓練を終えて、まず宿泊施設に戻って、それ以降の状況はよくわからないので...]

金監督の下で崔スクヒョン選手と一緒に練習を受けていた選手が我慢できなくて偽証であることを暴露しました。聴聞会でも露骨に嘘をついてあっけにとられたということです。

[A 選手/故崔スクヒョン選手と同僚 : 一発殴っても、二発殴っても、暴行する状況では普通は金〇〇選手 (現コーチ) が横から見ていた状況があって、私が金ギュボン監督から死ぬほど殴られた時も、そのドアの前を守っていたのが金〇〇選手だったし...]

具体的な時期と場所まで証言します。

[A 選手/故崔スクヒョン選手と同僚 : 2013 年か 14 年だったが、その当時チャン・ユンジョン選手とキム〇〇選手がドアの前を守っていて、私が部屋の中に入って金ギュボン監督に暴行を受け、ベクチョン洞宿所のことを言っていて男性宿泊施設なんです。]

他の地域のトライアスロンチーム監督である李某氏は、聴聞会で崔選手を殴ったことがないと言いました。

[ジョン・ヨンギ/共に民主党議員 : 李〇〇監督、崔スクヒョン選手を昔殴ったことありますか、ありませんか? (いいえ、ありません。)]

A 選手は李監督の暴行を直接目撃したと主張します。

[A 選手/故崔スクヒョン選手と同僚 : 私たちが早朝練習をして慶北体高プールの入り口の前で李**選手と共に崔スクヒョン選手を暴行したことを見ました。暴行をした事実があるのかと尋ねられたとき、それもないと言うから。]

国会文体委所属議員は、核心証人が聴聞会に出席しなかったのに続いて、参加した証人たちは偽証疑惑が浮上したとして、嚴重究明すると言いました。

[ジョン・ヨンギ/共に民主党議員 : 仲間の選手たちの死の前に反省と謝罪どころか、聴聞会偽証疑惑まで提

起された。常任委員会レベルで故崔スクヒョン選手事件には一点の疑惑も残らないように真実を明らかにしていくようにします。]

文体委は来週、幹事間の協議を通じてこれらの証人の偽証罪告発をするかどうかを決定する方針です。

*出典：https://www.ytn.co.kr/ln/0101_202007242116375588

04 ニュースピム 2020. 7. 26

【 文体部「2016年、慶州市役所トライアスロン過酷行為、追加調査中」 】

文体部が「故崔スクヒョン選手事件前である2016年にも慶州市役所トライアスロンチームで過酷な行為を耐えられず極端な試みをした（訳注：自殺未遂と思われる）選手がいるという主張」について真相を徹底的に究明すると26日明らかにした。



KBSは25日「故崔スクヒョン選手以前にも慶州市役所トライアスロンチームで極端な試みがあった。A選手側は関連内容を警察の故崔スクヒョン選手事件参考人調査で陳述し、最近文体部次官面談時にも打ち明けた」と明らかにした。

すでに文体部は去る7月2日、故崔スクヒョン選手事件で崔ユンヒ次官を団長とする特別調査団を構成して慶州体育会トライアスロンチームの人権侵害全般を調査している。

また、追加被害を訴えた選手の母親が7月23日に関連疑惑を提起、崔ユンヒ次官が翌日の24日、すぐに選手と母親に会って直接陳述を聞いた。

文体部は「特別調査団から慶州市役所トライアスロンチーム関連事実を確認するための追加調査を進めており、警察庁に被害者の安全のための保護措置も要請した。捜査が進められているだけに、捜査機関と協力して真相を徹底的に究明する」と説明した。

大邱地裁は慶州市役所トライアスロンチーム内の苛酷行為事件の加害者に指名された金某（42）監督の拘束令状を発行し、警察に拘束された状態である。

現在、故崔スクヒョン選手事件により大韓トライアスロン協会は朴ソクウォン会長が会長職から辞任、副会長職務代行体制で運営されている。

しかし、加害者に指名された金某監督とチャン某選手等はトライアスロン協会の永久除名懲戒が不当だと再審を請求した。

*出典：<http://www.newspim.com/news/view/20200726000011>

05 【22日公聴会後の記事】

与野党、文体部・体育会に故崔スクヒョン事件管理・監督集中追及

<https://www.mk.co.kr/news/politics/view/2020/07/749641/>

「崔スクヒョン聴聞会」李ギフン “人材不足” ...朴ヤンオ “制度改善されなければ”

https://newsis.com/view/?id=NISX20200722_0001103941&cid=10301

崔ヒョンドウ “我が国代表選手たちはチンピラよりダメな人生を生きている”

<https://www.seoullilbo.com/news/articleView.html?idxno=427621>

[単独]人権委特別調査団 “引用率 22%”、実際には 10%台...数値さえ誇張”

https://www.mbcsportsplus.com/news/?mode=view&cate=33&b_idx=99808265.000#07D0

人権委 “故崔スクヒョン遺族に「陳情取り下げ」誘導発言したことはない “

<https://www.hankyung.com/society/article/2020072260507>

国会文体委 “故崔スクヒョン選手の聴聞会出席しなかった 3 人組、来週告発協議”

<https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20200722500226>

キャンプ訓練費が監督口座に...金ギュボン監督に追加された横領疑惑

<https://www.hankyung.com/sports/article/202007230591Y>

朴ソクウォントライアスロン協会会長辞任

<https://news.joins.com/article/23832540>

[単独]「李ギフン体育会長辞退しなければならない」...匿名アピール配信

https://www.ytn.co.kr/_ln/0103_202007241858460946

“体育指導者の資格基準・管理監督を強化しなければならない “

<https://www.ewestoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=1403236>

李ヨンホ議員、「崔スクヒョン 5 法」を代表発議

<http://www.domin.co.kr/news/articleView.html?idxno=1303053>

【速報】故崔スクヒョン事態、「私は殴られて成長した」というスポーツ界マインド変わらなければ

<http://m.joongdo.co.kr/view.php?key=20200726010008218>

体育指導者の過酷行為時は「加重処罰」...スポーツ暴力永久追放法を発議

http://news.tvchosun.com/site/data/html_dir/2020/07/22/2020072290038.html

故チェスクヒョン選手事件を防ぐ「道内体育人の苛酷行為を防ぐ...道議会体育人権条例推進

<http://www.kyeonggi.com/news/articleView.html?idxno=2306701>

チャン・ユンジョン、暴力で気分転換...後輩間の殴打指示も

<https://mbn.co.kr/news/sports/4225347>

[現場では]スポーツ界の暴力継承もう止めよう

<http://www.segye.com/newsView/20200723520794>

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com